

## ペットボトルリサイクルの流れ

資源ごみとして出される「ペットボトル」は(財)日本容器包装リサイクル協会を經由し、繊維、シート、ボトル、成型品、結束バンド等に再資源化されています。

### ごみの排出



汚れている物、中身が残っている物  
やキャップがあると、リサイクルの  
妨げになるから気を付けてね。



#### PET マークを確認します

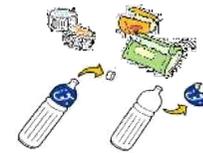
PET マークを目安に分別してください。  
清涼飲料水、しょうゆ等の特定調味料、酒類、乳  
飲料用の PET ボトルには、ラベル部分やボトル  
のそこにマークがついています。

#### キャップとラベルは取り除いてください。

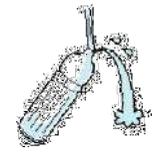
キャップとラベルは取り除き容器包装プラスチ  
ック類の日に出して下さい。  
キャップが付いているとリサイクルの障害になっ  
てしまいます。

#### 異物の混入・飲み残しに気をつけて

ペットボトルごみの袋の中には、さまざまな異物  
の混入が見受けられます。リサイクルの妨げにな  
るので絶対に混入しないように注意してくださ  
い。



キャップとラベ  
ルは、はずし容  
ブラへ。



軽くすすいで水  
を切ってください。



つぶしてしてく  
ださい。



実際に入っていた異物

## ごみの収集・選別・圧縮梱包



清掃工場ストックヤード

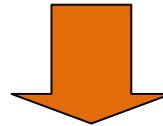


手選別作業

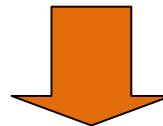


圧縮梱包作業

各家庭から集積所に排出されたペットボトルは、収集され一度、三芳町清掃工場ストックヤードに一時保管されその後、選別委託業者に運ばれて行きます。



運ばれてきた容器包装プラスチックごみは、ここでごみの袋を破り、汚れた容器包装プラスチックや不純物が混入していないかを、手作業により選別・チェックされていきます。



選別し、不純物が取り除かれた容器包装プラスチックごみは、機械により縦1 m×横1 mの大きさに圧縮梱包された後に、(財)日本容器包装リサイクル協会が選定した再生事業者へ引き渡されます。

汚れていたり、中身が入っていると、きれいなペットボトルまで汚されて、リサイクルの妨げになってしまうんだよ。



選別中に見つかった不純物



汚れた PET と中身が入っている PET

## 再生事業



機械による分別



洗浄機械



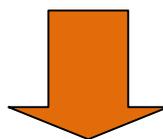
ペレット

フレーク状に処理されたペットボトルは、一度溶かして小さな粒状の再生品化製品に加工されます。

再生品化製品にするまでたくさんの工程があるんだね。  
これからペットボトルはどんな製品になっていくんだろうね。



再生事業者引き渡された容器包装ペットボトルは、機械にて梱包の解体や色ボトル等が取り除かれます。選別されたペットボトルは、さらに手作業にてキャップ、ラベルや汚れがないかを再度確認していきます。



選別されたペットボトルは、破碎処理、洗浄処理、脱水・乾燥処理、分離処理をおこない8mm角位のフレーク状にしていきます。



フレーク



ペット樹脂

フレーク状に処理されたペットボトルを化学精製を行い再生品化製品に加工されます。

## 再商品化

再生事業者によって再生品化製品されたペットボトルは、リサイクル製品再生事業者によって新たに、繊維類、シート類、ボトル類、成型品類、結束バンド類に生まれ変わり、再利用されていきます。



繊維類



シート類



ボトル類



成型品類



結束バンド類

ペットボトルはたくさんの製品に生まれ変わるんだね。  
これからも、ペットボトルの正しいごみの出し方を心掛けないといけないね。



私たちが日々、使っているものもリサイクル製品なんだね。

